

広報カレンダー

町のホームページアドレス <https://www.town.kuzumaki.iwate.jp>
 役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、
 広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

2月 如月 February

日	曜	主な行事	時間	場所
1	火	サイレン点検日 子育てサロン シルリ八体操の日	10:00-12:00 10:30-	保健センター //
2	水	配食サービス		
3	木	いきいきスポーツ大学	13:30-15:00	社会体育館
4	金	心配ごと相談 なかよし広場	9:00-12:00 9:30-11:30	保健センター //
5	土	新型コロナワクチン接種/江刈 地区(～6日) DIY教室②	9:30-15:00 10:00-12:00	葛巻小体育館 総合センター
6	日			
7	月			
8	火	やまどり号巡回 子育てサロン	10:00-12:00	小屋瀬・田子方面 保健センター
9	水	配食サービス		
10	木	乳幼児相談 いきいきスポーツ大学 読書のつどいBOOKFES 2022(～20日)	9:30- 13:30-15:00 9:00-19:00	保健センター 社会体育館 総合センター
11	金	建国記念の日		
12	土	新型コロナワクチン接種/西部 ・北部地区(～13日) 子どもの未来を考える町民 のつどい	9:00-15:00 10:00-	葛巻小体育館 総合センター
13	日	第17回町ソフトバレーポ ール交流大会 バレンタインランチフェア	9:45- ①11:00- ②13:30-	社会体育館 グリーンテージ
14	月			
15	火	やまどり号巡回 子育てサロン 第4回フラワーアレンジメ ント教室	10:00-12:00 19:00-20:30	五日市、元町方面 保健センター 総合センター
16	水	3歳児健診	12:30-	保健センター

※各種行事は、新型コロナウイルスの影響により変更する場合があります。

日	曜	主な行事	時間	場所
17	木	やまどり号巡回 町産業振興大会 いきいきスポーツ大学	10:00- 13:30-15:00	江刈・茶屋場・まちなか方面 グリーンテージ 社会体育館
18	金	配食サービス 心配ごと相談 なかよし広場、親子スポ ーツ教室 司法書士無料相談会	9:00-12:00 10:30-11:30 16:00-19:00	保健センター 葛巻保育園 総合センター
19	土	食育の日 新型コロナワクチン接種/中部 地区(～20日)	9:00-15:30	葛巻小体育館
20	日	いわて家庭の日 第48回町民スキー大会、第 13回町民スノーボード大会	9:10-	平庭高原スキー場
21	月			
22	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
23	水	天皇誕生日		
24	木	年金相談 いきいきスポーツ大学	11:00-15:00 13:30-15:00	総合センター 社会体育館
25	金	配食サービス なかよし広場(クッキング)	10:00-12:00	保健センター
26	土			
27	日	第30回町民バドミントン大会 冬の星空観察会	13:30- 18:00-	社会体育館 森のこだま館
28	月	いわて減塩・適塩の日 固定資産税(第4期)、国民健康保険税(第8期)、後期高齢者医療保険料 (第8期)口座振替日		

3月 弥生 March

日	曜	主な行事	時間	場所
1	火	サイレン点検日 春季火災予防運動(～7日) 卒業式(葛巻高) 子育てサロン シルリ八体操の日	10:00-12:00 10:30-	保健センター //
2	水	幼児歯科健診	9:30-	保健センター
3	木			
4	金	議会3月定例会議(～15日) 心配ごと相談 なかよし広場	9:00-12:00 9:30-11:30	保健センター //

広 告

くずまき鍋
ピリ辛豆乳仕立て

自家製の豆乳を使用した
担々麺風のスープで
温まってください!

カフェ&レストラン
いべろ ☎ 66-3123

吊り用**花環**受け賜います
盛籠・生花

「まごころを込めてお届けいたします」

江刈花環センター
ムラナカ 村中新聞店 TEL 0195-68-2440
FAX 0195-68-2440

【問い合わせ先】
いらっしやい葛巻推進課 ☎66-2111

いらっしやい
移住定住・交流ガイド くずまき通信



自分のビジネスプランを発表する受講生

くずまき型DMO(観光地域づくり)事業の一環として、初めて起業支援セミナーが7月から11月まで全6回の日程で開催されました。この事業は、中心市街地のある「まちなかエリア」の賑わいを創出することを目的としており、町内外から12人が受講しました。

セミナーでは、自分の好きなことや得意なことを仕事にして、月に3万円程度の小さな収入を得ながら地域を元気にする「月3万円ビジネス(通称3ビズ)」という新しい働き方について理解を深めました。受講生は、「周りに喜ぶ人の顔が見えるか」

「月3万円ビジネス」で地域を元気に



地域住民に参加してもらって開かれた「3ビズマルシェ」

「地域の困り事の解決につながるか」というポイントを意識しながら、実践に向けてそれぞれのビジネスプランを磨き上げました。

最終回で行われた「3ビズマルシェ」では、料理やお菓子の販売のほか、名刺作成や似顔絵イラスト作成、子どもの遊び場など、各々が企画した個性豊かなビジネスが実演販売として披露され、受講生たちは自身が描くビジネスの実現に一步步近づき手応えを感じた様子でした。

今後は、まちなかを舞台にそれぞれの活動の輪が広がっていくことが期待されます。

受講生の皆さんの声



相談相手ができる自分に自信
堀 沙織さん(四日市)

「森さんぽ」という屋号で素材にこだわった手作りのお菓子を販売しました。自分の意見を伝えるのが苦手でしたが、仲間が温かく受け入れてくれて、自信が持てるようになりました。今まで1人で悩んでいたことも、今は相談できる相手がたくさんいます。今後は月1回のお菓子の販売が目標です。



将来の仕事の一つが見つかる
小西 まどかさん(茶屋場)

講座を通じ、自分の暮らしや好きなことを突き詰めていく中で、自身が持つパソコン操作のノウハウが周りの人の助けになると気がきました。仲間が増えて、これからの展開につながるネットワークもできました。町に定住して将来の生活につながる仕事の一つを見つけることができたと感じています。



生き方を見直すきっかけに
山谷 泰子さん(下町)

ゲーム好きの子どもたちを外に連れ出したいと思い、山岳部だった学生時代の経験を生かして落ち葉アートの遊びを企画しました。「好きなことを仕事にする」という新しい価値観に出会い、自分の生き方や働き方を見直すきっかけになりました。今後は異なる分野でも3ビズに挑戦してみたいです。



地域の人に寄り添う場にしたい
佐藤 佐織さん(江刈)

ずっと「何かやってみたい」と思いながら踏み出せなかったところ、3ビズに出会い「秋田の郷土料理と西馬音内盆踊り」でふるさとの魅力を伝えるビジネスを実践できました。今後は、私自身が地域の人に寄り添い、交流や憩いの場にしていき、町の活性化のお手伝いができたらと思っています。